八幡南打線つながり頂点

第30回福岡大会

（5月3～5日・筑豊緑地野球場ほか）

◇中学生の部【決勝】
福岡西南ボーイズ　100 001
八幡南ボーイズ　120 6X 9
（5回コールド）

【西】吉田旭、林、松隈―石田【八】藤井、塚本―西村
【二】農坂（八）

長打より単打

八幡南ボーイズが3年ぶり3回目の優勝を飾った。福岡西南ボーイズとの決勝は、初回に3連打で同点に追いつくと2回にも2得点。4回は5連打を含む単打6本で6得点と打線がつながり、11安打9得点の5回コールドで快勝した。

古賀主将が「大きいの1本よりもファーストストライクからどんどん狙った」と振り返った通り、長打は1本だけ。同じく2ケタ安打で9得点だった準決勝も長打2本。内野の間を抜く打球にこだわり、単打で〝線〟を作った。

農坂君は3打数3安打。元々は9番だが、好調さを買われて6戦全て2番で出場した。また二塁の守備でも軽快な動きを見せ、攻守で活躍。「打撃では来た球に、守備では打球にうまく反応できた」と喜んだ。

投手陣では藤井君の健闘が光った。本職は中堅手で、公式戦の登板は昨年9月以来7か月ぶり。3回戦で強力打線の福岡ボーイズを7回1失点に抑えると、決勝は3回1失点でゲームを作った。「3回戦はカーブが使えてコースにしっかり投げられた。決勝は点を取られた後でもコントロールが良く、打たせて取ることができた」と胸を張った。また、吉原君も2試合で先発して勝利に貢献した。

徳野監督は「春季全国大会でいい投手と対戦し、打力強化のためかなり振り込んできた。打線がつながって点が取れたし、凡ミスのエラーも少なかった」と選手を褒めていた。

▲▲　3年ぶり3回目の優勝を飾った八幡南ボーイズ【右】決勝で攻守に活躍した農坂君【下】先発して3回1失点と決勝での好投が光った藤井君

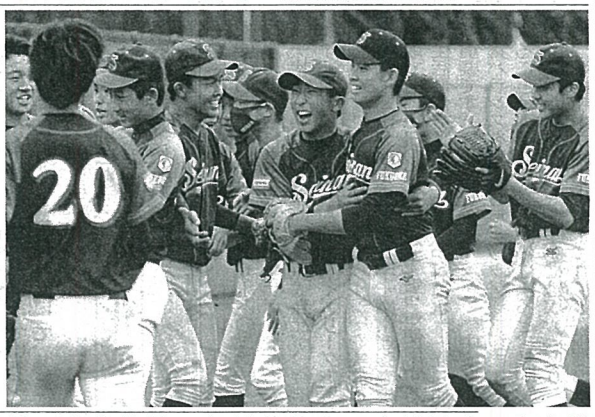
福岡西南猛打で準V

創部4年目初

準優勝の福岡西南は、創部4年目で初の決勝進出。準決勝までの5試合で計47得点と打線が好調だった。

準々決勝は、昨秋完敗した糸島ボーイズにリベンジ成功。3回に打者11人の攻撃で6点を先行するなど打線がつながり計10得点。先制打を含む2安打2点の石田君は、「僕自身はけがで去年の糸島戦には出られなかったので結構、意識していた。低い打球を心掛け、練習通りに打てた」と振り返った。

この勝利で勢いをつけると、準決勝では福岡志免ボーイズに逆転勝ち。3点を追う5回に中島君の右中間適時二塁打などで2点を返すと、続く6回には川本君の右中間2点三塁打などで5点を入れた。中島君は2番手で3回2失点（自責0）と投打に活躍。「腕が振れて際どいコースに投げられた。打撃ではマシンで打ち返した成果が出た」と満足そうだった。



準々決勝で糸島に10―8と打ち勝ち笑顔の福岡西南ナイン

東広島ベスト4

3月の春季全国大会に出場した東広島ボーイズが、中四国ブロックのチームで唯一の4強入りを果たした。

1、2回戦では同じ〝全国大会組〟の佐賀玄海ボーイズと大分明野ボーイズを撃破。準決勝で同じく全国組の八幡南ボーイズに敗れたが、初回の攻撃で強烈なインパクトを与えた。プレーボールが告げられた直後、砂田君が左中間二塁打を放つと、続く石原君も初球をとらえて中越え三塁打。わずか2球で先制した。さらに3番・山路主将も3ボールから中犠飛を放って2点目を挙げた。

森兼監督は「彼ら3人を続けることはあまりないが攻撃的なオーダーを組んだ」と、中心打者を並べた打順が功を奏して納得顔。山路主将は「打撃も投球も積極的に行こうと思っている」と胸を張った。

準決勝の初回に先制の適時三塁打を放ち喜ぶ東広島・石原君

◇中学生の部【1回戦】
山口不戦勝 延5タ4 篠栗 赤池
東広島 5―1 佐賀玄海
八幡西 2―0 福岡春日
北九州中央不戦勝 福岡中央 西田川
鷹羽不戦勝 宇和島 八幡西
山口防府不戦勝 朝倉 福岡

【2回戦】
福岡西南 7―0 中間 須恵
佐賀玄海 4―1 福岡粕屋
糸島 不戦勝 長崎 薩摩隼人
広島廿日市 2―1 上津役 筑後
宗像 14―3 久留米中央
柳川有明 不戦勝 日出
八幡ひびき 5―2 福岡大野城
福岡志免 不戦勝 佐賀東松
苅田 10―0 小倉東
福岡門司 7―2 浮羽
飯塚 6―1 広島安芸
直方 5―3 広島安佐
二日市 6―0 日向
宇部 2―1 県央宮崎
福岡 8―6 八幡東
八幡南 9―6 九州古賀
筑紫 8―7 久留米東
別府 7―6 福岡

【3回戦】
東広島 10―4 赤池
八幡南 6―1 鷹羽
八幡 6―1 西福岡
二日市 2―1 福岡福津
八幡西 6―3 八幡
福岡西南 16―3 佐伯早
福岡志免 9―5 八幡ひびき
飯塚 10―4 福岡門司
直方 5―3 福岡福津
福岡志免 2―0 苅田
八幡南 12―5 京
福岡西南 7―5 北九州中央
鷹羽 4―2 山口防府
八幡西 6―3 八幡
西田川 7―5 北九州中央
山口 8―4 大分明野
赤池 10―4 西田川
福岡 7―6 別府
八幡 9―6 九州古賀
戸畑 14―7 鹿児島大隅
福岡 12―4 豊前
宇部 6―0 日向
二日市 5―3 広島安佐
福岡 8―6 八幡東
飯塚 6―1 広島安芸
直方 2―1 県央宮崎
福岡門司 7―2 浮羽
八幡ひびき 5―2 福岡大野城
福岡志免 10―4 小倉
柳川有明 不戦勝 日出
宗像 14―3 久留米中央
小倉 不戦勝 筑後
広島廿日市 2―1 上津役
糸島 不戦勝 薩摩隼人
佐伯鶴 4―1 福岡粕屋
八幡 12―5 広島廿日市
福岡西南 16―3 佐伯早
苅田 7―5 柳川有明
糸島 6―2 小倉
宗像 2―1 八幡ひびき
福岡志免 9―5 八幡ひびき
飯塚 10―4 福岡門司
直方 5―3 福岡福津
福岡志免 2―0 苅田
八幡南 12―5 京
福岡西南 7―5 北九州中央
鷹羽 4―2 山口防府
八幡西 6―3 八幡
西田川 7―5 北九州中央
山口 8―4 大分明野
赤池 10―4 西田川

【準々決勝】
東広島 9―0 鷹羽
八幡南 5―2 二日市
福岡志免 4―3 飯塚
福岡西南 10―8 糸島
福岡西南 7―6 八幡
糸島 4―2 宗像
福岡志免 12―5 苅田
飯塚 5―1 直方
八幡 6―1 福岡福津
八幡南 2―1 八幡西
鷹羽 6―1 西福岡
赤池 10―0 西田川

【準決勝】
東広島ボーイズ　200 00 2
八幡南ボーイズ　600 3X 9
（5回コールド）
【東】石田、岡田、豊田―砂田
【八】塚本―西村
【二】石原（東）田中朔（八）
【砂】永田（八）

福岡西南ボーイズ　000 02 2
福岡志免ボーイズ　002 10 3

【西】吉田旭、中島、平野―石田
【志】小西、安田―脇谷
【砂】中島、川本、石田（西）
【中】中島（西）小西、竹山功2（志）